

目標達成計画

作成日：平成29年6月16日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	52	交流スペースの活用が出来ていない。又、本棚に本が並んでいるが普段、ご利用者が読まれる機会が少ない。	交流スペースでゆっくりご利用者と一緒に本を読んだり、交流スペースの活用を行う。又、地域住民、ご家族が来所されたときに、ゆっくりお茶を飲んで頂くなどの環境を整える。	地域住民の方へ挨拶をする際に「お茶を飲みにどうぞ」等の声掛けを日頃から行う。又、職員が子供を連れて遊びに来るなどして、交流室でご利用者と本を読んだり、ゆっくり過ごせる環境整備を行う。	6ヶ月
2	24	ご利用者の好み、今までの生活歴を知る為に「私の人生の歩み」というツールがあるが、あまり機能していない。	「私の人生の歩み」を活用しながらご利用者、ご家族とコミュニケーションを図り、今まで以上に理解を深める。理解を深めた上で今より充実した個別ケアに努めていく。	職員同士やご家族との情報共有ツールとして、過去の経験に基づいた話をしたり、好みの物が聞けるように日頃から活用しコミュニケーションをとっていく。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。